

一步一步煩惱滅除

百八の階段を昇り、悩みや煩い事を取り除きましょう

- 十八段 継続は宝である
- 十七段 今やるべきことをやる
- 十六段 俺が俺がの「我」を強くしない

『高尾山健康登山の証』のお勧め

年間約二百八十万人の人々が訪れ、「世界一登山者の多い山」として知られている高尾山。登山者の皆様の励みになれば、との思いから平成十一年から健康登山を始め、今では約五万人の方々が会員となられております。期限はございませんので、御自分のペースでお楽しみ下さい。

また、一冊に付き二十一回スタンプを押すページがあり、終了したことを満行と言います。満行されますとお祝い膳として精進料理の御接待や、健康登山者限定の記念品などと交換もできます。

帳面……………七百円
スタンプ……………百円

高尾山 季節散歩

暦の言葉

「二十四節気」
小雪 「しゅうせつ」

小雪は、十一月二十二日頃に当ります。この時期には、関東周辺では本格的な冬の到来はまだ先のことですが、北国からは初雪の知らせが届き始める頃です。高尾山では紅葉が見ごろの時期を迎えます。

今月の行事

新嘗祭

「新嘗祭」とは、天皇がその年の五穀を宮中の神殿に供え、収穫への感謝と共に翌年の豊作を祈る、皇室の最も重要な行事です。明治時代以降は十一月二十三日と定められ、現在まで続いております。また、この日は国民の祝日の一つで「勤労感謝の日」となっております。

智山専修学院生 来山される



十月六日、真言宗智山派の僧侶育成機関である、智山専修学院より、十八名の修行僧と引率の本山僧侶二名の総勢二十名が参籠された。

一行は、関東三大本山巡りの一環として、成田山新勝寺・川崎大師平間寺を参拝の後、高尾山へ来山された。

翌朝の大護摩供修行に参加し、修行満了と学業成就を祈念された。その後、精進料理を頂き、下山された。

元旦御護摩札 申し込みご案内

平成二十九年元旦、午前零時より高尾山では、新春特別開帳大護摩供修行が厳修されます。御信徒の皆様には、元旦に参拝されて、大本堂で執り行われるこの修行に参加されることを、お勧めしております。

また、御信徒様各位の御都合により高尾山へ御来山頂けない方の為に、元旦御護摩札を郵送でのお取り扱いをいたしております。

元旦御護摩札のお申し込みを御希望される方は、高尾山信徒課までご連絡頂きますと、申込用紙をお送りいたします。同封されている返信用封筒に、元旦御護摩申込用紙を同封頂き、十二月十日までに必着するように、ご投函頂きますようお願い申し上げます。

尚、元旦御護摩札の発送は、一月三日以降を予定しています。

■申し込み締め切り
十二月十日必着

■お問い合わせ先
電話 〇四二六六六一二二五
FAX 〇四二六六四二九九
高尾山薬王院・元旦御護摩係まで

高尾山

四季の草花

キチジョウソウ 吉祥草

ユリ科・キチジョウソウ属



「この花が咲くと吉事がある」といった言い伝えや、逆に「その家に吉事があると、この花が咲く」と言った言い伝えから、縁起の良い「吉祥草」の名前が付けられたとあります。縁起の良い花である事から、庭花としてよく植えられています。

花は十センチほどの穂状花序を葉の間から出し、淡紅紫色の花を多数付けます。花は下から咲いて雌しべを持つ両性花を、上部には雄しべを持つ雄花を咲かせます。花後には赤い球状の果実を付けます。

高尾山系では少ない花の一種で、山頂から石段を下った地点や、高尾林道で見受けられます。

(撮影・文 中村 毅人)

健康登山者投稿作品

絵画「みちしるべ」①

八王子市 川口 吉治

平成十二年(二〇〇〇年)に、薬王院の四天王門東南で、杉の大樹の根元の幹に包まれた状態で発見される。現在は御護摩受付所脇に移築されている。

- 建立 享和三年に赤坂清八により
- 全長 百七十九センチ 伊豆産の石
- 高さ 約百三十一センチメートル
- 幅 約三十五センチメートル
- 奥行 約二十二センチメートル

此の遺蹟

世説

此の遺蹟は、高尾山の四天王門東南にあり、享和三年に赤坂清八により建立され、現在は御護摩受付所脇に移築されている。



高尾山の歴史

高尾山 健康登山の証